

「大台町議会基本条例」検証（評価と課題）チェックシート〔対象期間：令和7年度〕

A：よくできている B：できている C：検討（努力）が必要 D：殆どできていない
（評価がC・Dと低い場合は「課題」を記載してください）

（議員名： 宮田 明彦 ）

第3条	（議員の政治倫理）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○市民の疑惑を招くことのないよう行動する	☒ 倫理条例を遵守している ☐ 倫理条例を遵守していない	市民の信頼を失うような行動は一切していない。	A	
第5条	（議員の活動原則）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○議会が合議制の機関であることを十分に認識し、積極的に意見を述べたか	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	賛成意見や反対意見、どちらも積極的に意見を述べて、最終的には合議制に則り自分の意見を押し通さないように意識した。	A	
	○市民の意見を把握し、自己の能力を高め、市民に選ばれた者としてふさわしい活動をする	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	疑問に思ったことに対しては、必ず複数の市民に意見を聞きに行き、市民に意見として対応する努力をした。	A	
	○町政を総合的な見地からとらえた活動をする	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	町政に対して、質問や否定だけにとどまらず、できる限り提案という形で活動する姿勢で行った。	A	
	○1年1回以上、議会報告広報誌の作成配布に努める	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	年5回、議会報告広報誌を発行した。	A	
第6条	（市民参加及び市民との連携）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○各議員の選挙公約における実現性	☒ 実施 ☐ 未実施	公約したことで実現したこともあったが、全ての公約に対しては望めなかった。	B	
第7条	（町長等と議会及び議員の関係）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○一般質問を1年に1回以上行う	☒ 実施 ☐ 未実施	年4回、全ての定例会で一般質問を行なった。	A	
	○執行機関の諮問機関、審議会等の委員に就任しない	☒ 実施 ☐ 未実施	就任できないことを意識して、就任していない。	A	
第12条	（政務活動費）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○適切かつ活動に有効に使われたか。また、証書類を添付した報告書を提出したか。	☒ 実施 ☐ 未実施	活動費の使い方を守り、自己費用も活用しながら有効に使った。証書類の提出は、適切に処理して提出できた。	A	
第13条	（議員研修の充実強化）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○政務活動費等を活用し自主的に研修に努める	☒ 実施 ☐ 未実施	オンライン研修や近隣市町の議会や講演会に参加して自主的な研修はできたが、活動費を活用した研修はできなかった。	B	

提出期限 令和8年5月8日（金）